

上田市

わがまち魅力アップ応援事業 活力あるまちづくり支援金

令和4年度 事例集



長野県上田市

目 次

～わがまち魅力アップ応援事業～

はじめに

- わがまち魅力アップ応援事業の概要・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
本冊子の解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 P

実施事例

◇全市域◇

- 上田市民の音楽促進交流事業(上田プラスフェスト実行委員会)・・・・・・・・ 12 P
- 手塚治虫氏のルーツを探り上田を再発見する事業(アトムの会)・・・・・・・・ 13 P
- 聴くよろこび 知るたのしさ 名曲たちとの出会い～上田市民の「聴く文化」を育て、
上田市の文化力をアップする～(クラシック音楽に親しむ講座の会)・・・・ 14 P
- 豊かな心をはぐくむ子育て支援事業(グループ何があるかな)・・・・・・・・ 15 P

◇上田城南地域◇

- 地域の魅力発信と学びの場づくり事業(千曲川清流会)・・・・・・・・・・・・ 16 P

◇神科・豊殿地域◇

- ふれあいサロン 地域住民の交流の場づくり事業
(豊殿ふれあいサロン運営委員会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17 P
- 「市民の森馬術場まつり」事業(上田乗馬倶楽部)・・・・・・・・・・・・ 18 P
- 市民の森芸術祭推進事業(市民の森活性化委員会)・・・・・・・・・・・・ 19 P

◇塩田地域◇

- 手洗池の魅力アップ事業(柳沢自治会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20 P
- 信州の鎌倉・塩田平ため池群魅力アッププロジェクト
(塩田平のため池を愛する会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21 P

- 保野地域内の景観と花、史跡を巡る遊歩道、散歩道のモデルコースを選定し、
コース周辺に案内板、標柱等を設置し整備を進める事業
(保野歴史研究会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・22P
- 「キッズ×ワールドプロジェクト」(信州国際活動チーム SIAT)・・・・・・・・23P
- 歴史の径整備と石神 150 年史の作成事業(石神自治会)・・・・・・・・24P
- 別所温泉地区魅力アップ応援事業(NPO 法人信州いなか体験塾)・・・・・・・・25P

◇川西地域◇

- 越戸日向山等里山整備と里山保全活動(越戸自治会)・・・・・・・・26P

◇丸子地域◇

- 深山古民家コンサート事業(「深山古民家コンサート」を支援する会)・・・・27P
- 荒廃竹林の活性化事業(辰ノ口竹林活性化プロジェクト)・・・・・・・・28P
- 歴史と未来あふれる塩川地区の魅力を再発見・発信する事業
(塩川地区地域づくりの会)・・・・・・・・・・29P
- 外国籍住民と共に防災、減災を考える(ゆうあいまるこ)・・・・・・・・30P
- 雅楽の魅力紹介事業(雅楽の魅力を広める会)・・・・・・・・・・31P
- 腰越ふしぎ発見探検隊(腰越村記録の会)・・・・・・・・・・32P
- 西内・平井地域歴史を学び伝える事業(内村の歴史を学び伝える会)・・・・33P

◇真田地域◇

- 石舟地域の歴史遺産を活用した住民交流活性化事業(ふるさとづくり事業)
(石舟自治会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・34P

◇武石地域◇

- 武石上本入熊沢峠(古道)の復活 自然、歴史を活用した交流事業
(武石・未来・つながるプロジェクト)・・・・・・・・・・35P

資料編

- 令和4年度実施事業の一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・37P
- これまでの補助実績・・・・・・・・・・・・・・・・40P
- 事務局一覧表(問合せ先)・・・・・・・・・・・・・・・・45P

～活力あるまちづくり支援金～

はじめに

活力あるまちづくり支援金の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・50P

実施事例

- 親子で異文化ふれあい交流会(五合サロン)・・・・・・・・・・52P
- 「雨ニモマケズ風ニモマケズ」を朗読する会(NPO 法人上田演劇塾)・・・・53P
- どろんこ自然体験教室(心豊かな絆の会)・・・・・・・・・・54P
- こどもICT 活性化推進プロジェクト(こどもICT 活性化推進委員会)・・・・55P
- 「先進的な教育を中核として地域づくり」(WAKUWAKU 地域創生チーム)・56P
- 遊(あそ)ボールで園児の運動習慣を高める事業(遊ボールボランティア上田)57P
- 出張！こどもカフェ！
((一社)上田青年会議所LOVEあふれる子育て委員会)・・・・・・・・58P
- 情報格差を生まない持続可能な地域づくり(てまサポ)・・・・・・・・59P

資料編

令和4年度実施事業の一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・61P
これまでの補助実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・62P

上田市 わがまち魅力アップ応援事業

令和4年度 事例集



長野県上田市

はじめに

わがまち魅力アップ応援事業の概要

わがまち魅力アップ応援事業の補助制度について

わがまち魅力アップ応援事業は、地域内分権の確立に向けた取組を進める中で、市民の皆さん自らの創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する自主的・主体的な取組に対して市が支援する補助制度として平成20年度にスタートしました。

事業の採択に際しては、市内5地域（令和3年度までは9地域）に設置された地域協議会において、公益性や継続性等の観点から住民目線で審査を行っていただいております。これまで数多くの自治会や市民活動団体が本制度を活用し、様々な分野にわたり事業が展開され、地域活性化に大きな成果を上げてまいりました。令和4年度には27件の申請があり、すべて採択され、うち24件の事業が実施されました。

※制度概要はP40をご覧ください。

本冊子の解説

○令和4年度 補助事業実施団体からの実績報告を基に作成した本冊子の基本となる構成

上段: 事業名 下段: 団体名	
事業の目的及び概要 この事業を取り組む動機となった、地域の課題や特色、事業目的やねらい等を掲載しています。 完成写真や成果がわかる写真を掲載しています。 写真に代えてイベント等のチラシの場合もあります。	事業費・補助金額・年 事業の内容 事業の内容と成果、活動記録について掲載しています。
事業の成果と、今後の取り組みなど 事業を実施するにあたっての苦労話や工夫した点、反省点、今後の課題などを掲載しています。	
代表者のコメント 代表者のあいさつや、地域づくりへの思いなどを掲載しています。	



实施事例



上田市民の音楽促進交流事業 (上田ブラスフェスト実行委員会)

事業費 620,493 円 補助金額 410,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

上田市内の吹奏楽部等で管打楽器を演奏する小中学生、高校生や一般の管打楽器愛好家、上田市在住、出身のプロ管打楽器奏者が一堂に集まり、音楽祭を行うことで、一般市民に吹奏楽や管打楽器の魅力を伝え、音楽を通して地域交流を図る。また、参加型のコンサートを行うことで普段音楽に関わりのない方にも音楽やコンサートの楽しさや魅力を発見するきっかけを作る。

事業の内容

アウトリーチ（参加型コンサート）塩田公民館大ホール
・第 5 回公演（2022 年 6 月 12 日）
フルート三重奏 with オーボエ & ハープ
・第 6 回公演（2022 年 11 月 23 日）
金管アンサンブル



指揮者体験
コーナーの様子



第 5 回公演
金管アンサンブルの
チラシ

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

・参加型コンサートを市内公民館で 2 回開催しました。コロナ禍での開催だったため、非接触でもお客様と交流できるような楽器にまつわるクイズや、指揮者体験コーナーを設けて会場にいるお客様が生演奏に併せて指揮者体験をするなどの工夫をしました。コーナーはどれも好評で会場も盛り上がりました。また、参加型コンサートの参加者も年々増えて、今回は 2 公演とも会場を満席にすることができました。

苦労した点、工夫した点

・実行委員も仕事に慣れてきたため、準備や当日の流れなどはとてもスムーズだったのであまり苦労した点はありませんでしたが、当日券で来るお客様が想像よりも多く、椅子を後から補充しました。近隣の小中学生に来ていただけるように、吹奏楽部や音楽専科の先生に直接コンサートのお誘いをして集客に繋がりました。
・SNS を活用した周知も行いました。

代表者のコメント

「上田ブラスフェスト」という名前が認知されてきて、お客様が定着してきたことに喜びを感じています。コンサートを聴きに来たお客様から「新型コロナウイルスで気持ちが沈んでいたが、上田ブラスフェストの演奏を聴いて感動し、気持ちが明るくなった」というお声を多数いただき、音楽の持つ力で地域を活性化できていると実感しています。

手塚治虫氏のルーツを探り上田を再発見する事業 (アトムの子)

事業費 524,000 円 補助金額 524,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

「漫画の神様」手塚治虫氏を顕彰するとともに、手塚治虫のルーツが上田にあること、「世界の手塚治虫」であることを周知し、地域の人々に愛着と誇りを持ってもらうことを目指す。

事業の内容

- ・アトム役の清水マリさん（声優）の講演（2 回）
- ・『「漫画の神様」手塚治虫氏のルーツは信州上田にあった!!』令和 4 年度完結版を発刊



分析本



清水マリさん講演会の様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・手塚治虫氏の作品分析本を発刊しました。
- ・『鉄腕アトム』声優の清水マリさんに 2 回講演していただきました。

苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍のため、創造館での講演会が 1 度しか開催できませんでした。また、会場変更等を行いました。

代表者のコメント

上田ケーブルテレビで講演会が放送され、大きな反響をいただきました。

聴くよろこび 知るたのしさ 名曲たちとの出会い
～上田市民の「聴く文化」を育て、上田市の文化力をアップする～
(クラシック音楽に親しむ講座の会)

事業費 1,147,752 円 補助金額 500,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

サントミュージゼという響きのよい素晴らしいホールで、クラシック音楽の生演奏を聴くことを「日々の楽しみに加える人」を増やしていくことを目的とする。「世界の音楽家紙芝居」という紙芝居の巨匠・堀尾青史による紙芝居コンサートを事業に加え、娯楽的な要素で楽しんでもらいつつ、本コンサートでは本格的なクラシック音楽をじっくり楽しんで、その良さを味わってもらう。

事業の内容

- ・本コンサート
クラシック音楽の「室内楽」の中でも奥座敷ともいえるクラリネット五重奏曲 2 曲の鑑賞をする。地方において、このプログラムで純粋に興味を持った人が集まることは、文化レベルが上がってきている証となります。
- ・「音楽&芝居&紙芝居」公演
紙芝居コンサートは、今年度は「ハイドン」を取り上げました。



読売日本交響楽団員による一品な演奏を堪能



開演前にプロジェクターで解説。本番への期待が高まる。

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・本事業は 5 年目となり、集大成の活動ができました。毎年、本コンサートでは「本物の演奏」にこだわり、第一線で活躍する演奏家を招いて開催してきました。この活動を繰り返し重ねてきたことによる「聴く文化」層の厚みは、コンサートのリピーターを確実に生むこととなりました。
- ・紙芝居コンサートを発展させた今回の形は、クラシック音楽を気楽に娯乐的に楽しむ、というもう一方の層を形作ることができました。

苦労した点、工夫した点

- ・入場無料や 500 円コンサートではなく、1000 円、3000 円を投じて文化芸術を楽しもう、という人を増やすよう内容を吟味しました。“文化芸術を鑑賞すると、楽しみや活力を得られること”が伝わるように、チラシデザイン等を工夫しました。

代表者のコメント

本事業 5 年間は、上田市内に特化して活動を推し進めてまいりました。紙芝居コンサート(生演奏付)は、特に私達のオリジナルなコンサートとして上田市に定着してきました。今後は、この活動を継続、発展させ、これまで以上にもっとクラシック音楽を楽しむ人を増やしていき、上田市を明るく元気にしていきたいと思っています。

豊かな心をはぐくむ子育て支援事業 (グループ何があるかな)

事業費 9,460 円 補助金額 7,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

異年代の子ども同士で 1 つのことにチャレンジし、協調性や助け合う心を育むとともに、絵本の読み聞かせや工作、自然体験などの活動を通して、子どもたちが笑顔になり心が豊かになる。

「ぐりとぐら」のパンケーキを協力して焼くこととしていましたが、コロナ禍で食べ物を扱うことが難しいため、絵本の読み聞かせや工作、自然体験などの活動を行う。



完成した「こねこね石けん」

事業の内容

- ・6/12 塩田地区 なれる広場 (2 回)
大型絵本の読み聞かせなど
- ・8/7 城南公民館「夏休み 親子石けん作り」
デコパージュ石けん、こねこね石けん作り
- ・学童保育所でのイベント参加
→調整がつかず参加なし



こねこね石けん作りの様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・「なれる広場」では初めて屋外で絵本の読み聞かせを行い、約 23 人の方が参加しました。屋外でマスク着用での読み聞かせは難しく、多くの人を惹きつける工夫をしなければならず、良い経験となりました。
- ・石けん作りのイベントは 3 組の親子で 2 種類の石けんを作りました。子どもは夢中になってこねこね石けんを形にしていました。

今後の取り組み

- ・原点であるパンケーキを焼くことを追求するとともに、状況に応じて対応できるよう、自分たちのスキルアップをしていきたいです。

苦労した点、工夫した点

- ・屋外での読み聞かせは、会場内の人を集めることを想定して組み立てましたが、まだまだでした。参加型になるよう子どもにクジを引いてもらったり、絵本を選んでもらいました。人を惹きつける方法や内容を考えることが大変でした。

代表者のコメント

新型コロナウイルスも徐々に落ち着いてきているので、積極的にいろいろなイベントに参加し、状況に合わせた活動内容や方法を考え感染対策をしながら、子どもたちが笑顔になるよう活動していきたいと思います。

地域の魅力発信と学びの場づくり事業 (千曲清流会)

事業費 118,480 円 補助金額 118,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

これからの地域の担い手とともに、地域への愛着を深め地域振興と活性への情熱を継続し次世代に繋げること、地域の観光資源のブラッシュアップによる更なる魅力アップと環境学習活動の継続及び学びの場の教育資源化を目的とし、「上田市わがまち魅力アップ応援事業」の当地域での集大成的事業として実施する。

事業の内容

上田市街地や周辺地域を一望できる「千曲公園物見台」の維持作業と利用

- 千曲公園物見台とその周辺の草刈りやゴミ拾い等の維持作業
- 公園の利用促進
 - ・千曲公園の「南側登山道」と「北側登山道」の維持と修繕
- 除草、倒木処理、路面整地
 - ・「蛍の自生水路」と「かぶと虫自然孵化場所」の整備と学びの場づくり
- 蛍ゲージ設置とかぶと虫自然孵化場所の維持



蛍ゲージ設置



登山道維持作業

事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

- ・千曲公園物見台とその周辺の維持作業として、草刈りやゴミ拾いを実施しました。利用促進としては、道の駅と連携し千曲公園の案内をしました。維持作業や利用促進は、来年度も引き続き実施予定です。
- ・千曲公園登山道の維持作業として、除草、^{さいせきしきなら}碎石敷均しを実施しました。降雨による登山道の浸食崩落箇所の修繕をしました。来年度も未修繕箇所の復旧や除草、ゴミ拾い、維持作業を予定しています。
- ・「蛍の自生水路」づくりでは、蛍ゲージづくりと、周辺の草刈りやゴミ拾い等の維持作業を行いました。
- ・今年度の学習会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。

苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作業を行う際に密にならないよう計画しました。
- ・自分たちが暮らす地域の継続的な魅力アップ活動や、維持作業を持続するための意識の共有を図る方法を工夫しました。
- ・活動費の立替や重機レンタル、燃料、資材などの協賛を地域の企業や団体からいただきました。

代表者のコメント

地区住民や地域の企業、団体、とりわけ半過自治会との連携で作業を実施することができました。来年度からも上田 道と川の駅おとぎの里や半過自治会と連携し、地域ぐるみで持続可能な地域づくりの為の活動を継続していきます。

ふれあいサロン 地域住民の交流の場づくり事業 (豊殿ふれあいサロン運営委員会)

事業費 175,662 円 補助金額 175,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

近隣住民同士の関係が希薄となり、社会問題化する中「気軽に集える場所」として、ボランティア活動を基本とした地域住民の皆さまの活動・交流の場として「ふれあい・語り合い・支え合い」により、楽しく気軽に集える場所を提供する。

事業の内容

コロナ禍において実施できた教室等

- 趣味の教室
 - ・オカリナ教室（実施 6 回）
 - ・あやこ村声のワークショップ（実施 6 回）
- オカリナ教室用楽譜の購入等



「オカリナ教室」の様子



「あやこ村声のワークショップ」の様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

・新型コロナウイルス感染症が小康状態となり、ふれあいサロン「hinata bocca」における趣味の教室の開催回数は昨年度を上回ることとなりました。さすがに、当初予定していた開催回数をこなすには至りませんでした。が、「オカリナ教室」、「あやこ村声のワークショップ」は昨年以上の開催回数をこなすことができました。

今後の取り組み

・新型コロナウイルスの感染法上の見直しにより、以前の活動レベルが期待されます。

苦労した点、工夫した点

・コロナ禍であったため、開催中止をせざるを得ない状況がありましたが、後半、感染状況が小康傾向と判断される状況において実施したことにより、昨年以上の趣味の教室の開催をすることができました。

代表者のコメント

新型コロナウイルスは小康状況となり、イベント開催は容易となってまいりました。今後は利用者の皆様の期待に応えられるよう事業を実施してまいります。

「市民の森 馬術場まつり」事業 (上田乗馬倶楽部)

事業費 602,521 円 補助金額 565,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

【馬とのふれあいを活用した地域市民交流事業】

一昨年、昨年度とも新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため 2 年間順延したが、馬術場の施設の存在をより多くの方に知っていただくため、乗馬体験、曳馬の体験コーナー等の開催により人馬の交流を通じ、コロナ禍のなかのストレス解消の一助となる事業を行う。



「曳き馬体験」の様子

事業の内容

- ・馬とのふれあい
- ・曳き馬体験
- ・体験レッスン



「馬とのふれあい」の様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・新型コロナウイルスの影響で 2 年間があき、来場者数などは前よりも減少したように思いました。アトラクションや売店などもコロナ禍のため思うように出店できませんでしたが、来場者はいろいろな形で馬とふれあうことができ交流を図ることができました。

今後の取り組み

- ・新型コロナウイルスがある中でも、外でできるイベントのひとつとして、来年以降も内容などを見直して活動していきたいと思います。

苦労した点、工夫した点

- ・「アトラクション無し」でのお客様の集客に苦労しました。
- ・小さな子どもでも楽しめる「ふれあいコーナー」をつくりました。

代表者のコメント

あまり賑やかではありませんでしたが、一度に人が集まらずにできたことはよかったと思いました。

市民の森芸術祭推進事業 (市民の森活性化委員会)

事業費 500,851 円 補助金額 500,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

上田市東部の拠点施設としての「市民の森公園」をさらに広く浸透させ、この公園の活性化に資することを目的として、秋の一日を豊殿住民及び近隣住民が、様々な企画で思い思いに楽しめる文化的要素を取り入れた「市民の森芸術祭」を実施する。

事業の内容

体育館にメインステージを設置し、地域の小中学校の児童生徒の絵画展示や演奏発表、ボランティア団体の出し物を中心に「市民の森芸術祭」を実施。また、地域住民による工芸作品なども展示し、芸術に親しむ機会を作る。併せて、わしば山荘を中心に、上田市が推奨する食育の料理教室を開催、地産品の販売、ちびっこ広場の催し等フェスタ的な賑わいも創出。



「真田陣太鼓の演奏」の様子



「食育料理教室」の様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年から3年は開催できなかったこともあり、令和4年は秋晴れの好天にも恵まれ、当日は楽しみにしていた2,000人の来場者があり、皆さん思い思いに「市民の森芸術祭」を楽しんでいただけたと思います。

苦労した点、工夫した点

- ・それぞれのイベントの進捗状況把握が難しかったです。
- ・上田市が推奨する食育事業の一環として料理教室を開催し、大変評判が良かったです。

代表者のコメント

親子連れを含め大勢の人に訪れていただき、少子高齢化が問題視されるなかで、地域住民が一堂に会し触れ合うことの大切さを改めて痛感しました。

手洗池の魅力アップ（山野草の環境保護とウォーキングコースの整備）事業 （柳沢自治会）

事業費 325,885 円 補助金額 325,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

現在進められている手洗池の耐震化工事の完成後には、一時避難（保護）した山野草の自生を促す、見守り（管理）活動と併せて堤体上に整備される遊歩道を楽しみながら散策できる環境整備を図りたい。

新しくなった手洗池へ多くの方に訪れていただき、豊かな自然環境でのウォーキングによる健康の増進にも期待したい。

事業の内容

- 山野草の保全活動
 - ・観察会の開催
 - ・山野草生育状況を確認
- 草刈作業を再開
 - ・ウォーキングコース整備
- 手洗池の山野草と水鳥の写真入り案内板を設置
 - ・イルミネーションを設置



整備活動の様子



設置した案内板

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・山野草の看板を設置しました。
- ・手洗池北側堤体に戻した山野草の手入れを行いました。
- ・冬限定で遊歩道沿いにイルミネーションを設置しました。

今後の取り組み

- ・今後は、手洗池ウォーキングコースの整備とイルミネーションの点灯を進めたいです。

苦労した点、工夫した点

- ・本事業の実行委員会を設立し、参加団体の協力を得て事業を進めています。

代表者のコメント

今年は、山野草や水鳥の看板の枚数も増え、散歩もただ歩くだけではなく、楽しみながら知識も増やしながらの散歩となっています。イルミネーションも長くなりバイパスからの眺めも綺麗になりました。

信州の鎌倉・塩田平ため池群魅力アッププロジェクト (塩田平のため池を愛する会)

事業費 1,333,404 円 補助金額 848,000 円 4/4 年目

事業の目的及び概要

長野県で初めて開催される全国ため池フォーラムに向け、全国から集まる参加者のため池と塩田平の様々な魅力をアピールし、宿泊・交流人口を増やし地域の活性化につなげる。

これまで調査、研究をしてきた「塩田平のため池群の歴史や文化」を後世に伝えるため、冊子の編集、発行をする。

事業の内容

- ・招致活動を展開してきた全国ため池フォーラムが、令和4年秋にサントミューゼ大ホールで開催。これを絶好の機会ととらえ、全国から参加する皆さんに対し、ため池文化をアピールし、地域活性化につなげるために、活動事例の発表やため池群のパネル展示等を行う。
- ・「塩田平のため池群」の冊子を編集、発行



ため池
フォーラム



成果品

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・全国ため池フォーラム開催への協力ができました。
- ・文化庁「日本遺産」の構成文化財として承認された塩田平のため池群を次の世代に継承するため「塩田平のため池群」の冊子を編集、発行し、活用することができました。

今後の取り組み

- ・これまでの集大成として、仮称「塩田平のため池群の集い」の開催を計画しています。

苦労した点、工夫した点

- ・歴史的に、「ため池」は米の増産を図る目的により、干ばつ常習地帯である塩田平の米作りのために作られてきましたが、利水の面だけでなく様々な機能を持ち合わせています。池の実像に迫るため、5年ほどの歳月と関係者の努力により塩田平のため池群を取り上げた冊子を完成することができました。冊子の執筆、編集、発行に係わった皆さんに感謝したいです。

代表者のコメント

ため池群の文化を継承するため、雨乞い行事の「百八手」の再現、ため池探検隊の活動による小学生へのため池学習の展開、今年度発行した一般向けのため池の入門冊子の発行、更には全国ため池フォーラムの誘致活動と開催時の協力など多くの活動を展開してきた。これらの活動が、塩田平の地域の活性化につながることを期待しています。

保野地域内の景観と花、史跡を巡る遊歩道、散歩道のモデルコースを
選定し、コース周辺に案内板、標柱等を設置し整備を進める事業
(保野歴史研究会)

事業費 211,148 円 補助金額 180,000 円 4/4 年目

事業の目的及び概要

景観に感動し、草花や花木に癒され、史跡から先人の努力を想い浮かべ、四季の移ろいや、自然の恩恵、史跡の背後にある先人達の姿を感じ郷土愛を深めたい。

事業の内容

- ・保野の歴史や自然を後世に残していくために、史跡の保存と整備、史跡への案内板、標柱、ベンチの設置、歴史史跡の解説等の講演会の開催
- ・ウォーキングマップの作成、配布
- ・ウォーキング講習会の開催



設置作業の
様子



設置した
標柱

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・標柱、案内板、ベンチ等は計画通り設置が完了しました。
- ・ウォーキングマップも完成し、地区内全戸に1部、近隣自治会及び塩田公民館に十数部配布しました。
- ・完成時に予定していたウォーキング講習会を開催しました。

今後の取り組み

- ・今後は、より良い活用方法や維持管理について地区各部署と相談して進めていきます。

苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルスの感染が一番苦労しました。また、諸般の物価上昇については、地区内で協力をいただきながら、また会員の手作業でなんとか乗り切りました。

代表者のコメント

放っておけば忘れられてしまう、地区内の史跡や古道等の文化財に標柱、案内板、ベンチを設置し、花木には名札を付けました。活動中には、立春、立冬の朝日が塩野神社鳥居から拝殿を照らす事が新たに分かりました。今後、地区内の各部署と相談して出来上がったウォーキングマップを活用し、季節を感じながら歩く事による健康増進、地区内の歴史、文化、自然などを知る機会になればと考えています。

「キッズ×ワールドプロジェクト」 (信州国際活動チーム (SIAT))

事業費 401,762 円 補助金額 374,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

国際交流活動を通じて、新しいスタイルで海外や外国語を身近に感じることができる機会を増やす。

他国への興味と理解を深め、参加者が楽しく事業活動に参加することを通して国際理解を深めることを目的とする。

事業の内容

- ・アカデミックワールドキッズ講座
- ・日本の文化を楽しもう！抹茶を楽しむ会
- ・世界と繋がろう！アカデミックワールド・オンラインキッズ講座



集合写真



講座の様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受けたが、対面によるイベントには多くの参加者を募ることができ、地域の方々や新しいグループと活動ができました。また親子でイベントを楽しむ姿が多くみられました。外国人講師や地域講師のご協力により、充実した活動ができました。

今後の取り組み

- ・オンラインの活用を通じて場所や時間を問わない発展的な活動が可能となるため、場面に応じてバランスよく活動を取り入れていきたいです。

苦労した点、工夫した点

- ・塩田地域の小学校中心に活動を行ったが、周知活動についてはオンラインで行ったところ、他の地域や他団体からの参加者もあり、上田市全域へと広げることができました。広報活動については、過去に開催したイベントに参加してくださった方々にも、メール配信を通じて広報を行うこともできました。

代表者のコメント

本年度も新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、オンラインの活用など、柔軟に対応した活動でありましたが、多くの地域の学生、また地域の他団体や新しい大学との連携がとれたことでより充実した活動となり、地域児童に楽しい国際交流活動を提供することができました。

歴史の^{みち}径整備と石神150年史の作成事業 (石神自治会)

事業費 352,045 円 補助金額 250,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

車道ができる前は、多くの人々が蚕神様、六柱神社参拝等に通った旧参道を地域の文化財を巡る小径として、だれもが歩きやすい遊歩道を計画した。

整備された歴史の径等、子どもから高齢者まで多くの人々に一層利活用いただくため、駐車場の造成に取り組む。

事業の内容

- ・歴史の径入口に近い場所に駐車場を造成と案内版の設置
- ・歴史の径に桜苗木「小諸紅枝垂^{こもろべにしだれ}」を植栽
- ・歴史の径の草刈り



植栽の
様子

駐車場整備
の様子



事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・道路幅も狭く、駐車スペース、車の方向転換場所もない状況を改善したため、子どもづれの利用、高齢者の参加が期待されます。

今後の取り組み

- ・本事業のまとめとして、歴史の径ウォーキングと講演会を実施、歴史の径全般の補修工事、植栽木の手入れ作業を行う予定です。

苦労した点、工夫した点

- ・悪水処理、山林地帯のため、落ち葉等を考慮した石積、排水路工法の採用と石材の確保に苦労しました。
- ・当初、林道側の間口を狭く、奥行きを広く路面を平面的にする方法を計画しましたが、作業する過程で、終戦前後集落のサツマイモ貯蔵庫の跡地で傾斜がきついこと等を考慮して、林道に沿った並列駐車に変更し資材及び工事費を節約しました。

代表者のコメント

大変せわしい世の中ですが、家族、隣近所連れなど多くの方たちに利用していただきたいです。そして見晴台での眺望を楽しみ、加えて楽しく語らい、温かい地域づくり等々有意義な時間を過ごしていただきたいです。

別所温泉地区魅力アップ応援事業 (NPO 法人信州いなか体験塾)

事業費 114,650 円 補助金額 114,000 円 4/4 年目

事業の目的及び概要

別所温泉駅景観づくり活動やインスタ映え撮影会を通して地域を活性化し、魅力ある地域づくりをすることで、地域及び外部との交流からコミュニティ力の向上、知名度の向上、集客効果等地域活性化に繋げる。

事業の内容

- 別所温泉駅の魅力についての情報発信
- 共同参加型のイベントの実施
 - ・花壇整備活動
 - ・インスタ映えスポット巡り
 - ・インスタ映え撮影会
 - ・植栽作業



植栽完了
の様子

撮 影 会
の様子



事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・別所温泉駅花壇周辺の景観が整備され、別所温泉駅の魅力が向上しました。
- ・インスタ映え撮影会を開催し、別所温泉地区の魅力を外部へ発信しました。

今後の取り組み

- ・定期的な維持管理（草取り、水くれ、植栽）をしていきます。

苦労した点、工夫した点

- ・各種事業について、関係企業、団体等と連携をしてきたが、事業を進める際に、全体の意見を集約することに苦労しました。このことについて、合同会議を開き作業内容、分担等を調整するように工夫しました。

代表者のコメント

一人でも多くの人に田舎の素晴らしさを体験してもらいながら、地域社会の活性化に繋がってきたいと思います。

越戸日向山等里山整備と里山保全活動 (越戸自治会)

事業費 139,772 円 補助金額 138,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

①越戸地区の入口であり、集落と浦野川に横たわる日向山は、「越戸十二景」のひとつとして親しまれるとともに、尾根に月見堂が設置され、時期によりぼんぼりが灯されるなど、地域住民の憩いの場となっている。

また、昔は地区伝統の雨乞いの儀式である「百八手」が尾根沿いに焚かれるなど、地区住民にとっては特別な場所となっている。しかしながら、過去に登山道を整備した経過はあるものの、現在は登り口や尾根自体も雑木や竹が繁茂し、荒廃していることから、これらを子どもも遊べる里山として整備し、地域住民の一体感の醸成を図る。

②地区内に群生している竹は、処理の難しさと、強い繁殖力、また、管理者不足により竹やぶ化が進み、里山の景観を損ねているばかりか、道路や水路に覆いかぶさり、住民生活や交通の妨げとなっている。このため、自治会として樹木粉碎機を所有し管理することにより、地区住民への貸与や共同作業により荒廃した里山を整備する。あわせて、里山を整備することによる環境保全と有害鳥獣被害の軽減、竹パウダーを堆肥化し畑に還元することにより、荒廃農地の削減と土壌改善、農産物への効果に期待する。

事業の内容

- ・昨年度に引き続き、日向山の里山整備を行う。雑木、竹の伐採、粉碎機によるチップ化、急斜面への階段の設置、危険箇所へのロープ柵の設置、花木の植樹を行った。
- ・里山整備委員会及び越戸水土里会と連携した竹伐採による道路（農道）の環境整備に際しては、樹木粉碎機を活用するとともに、住民への貸出も行った。

子どもたちの
植樹の様子



安全ロープの設置と
環境整備の様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

- ・「里山整備推進委員会」の主催により、地区内若手の 20 人が参加し、日向山月見堂登り口の木製階段周辺の雑木や雑草の除去、危険箇所の安全対策を実施し、地域を挙げた取り組みとなりました。参道登り口の花壇には引き続き、植樹を行いました。また参道周辺の植樹も実施し、自治会入口の環境が改善されました。
- ・本事業については、補助対象期間終了後も自治会として継続して取り組むことが自治会定時総会で決議されており、地域住民や子ども達の憩いの場として引き続き整備します。
- ・樹木粉碎機は個人の利用にとどまったが、活用を P R しています。
- ・登り口周辺に設置した植栽枠には、さらに多くの花木や宿根草を定植し、四季それぞれに楽しめる場とします。
- ・樹木粉碎機については、自治会の共同作業のほか水土里会、住民への貸出による活用を図ります。

代表者のコメント

令和 4 年度の事業はこれまで整備した部分の維持作業と散策道の延長が中心となったが、植樹作業に地域の子も達にも参加していただき、月見道周辺の里山への関心が高まったものと思います。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作業日程の計画に苦慮しましたが、ほぼ予定した事業が実施できました。里山整備作業には役員ばかりでなく、自治会内の若手も積極的に参加し、地域を挙げての取り組みとなりました。また樹木粉碎機は今後も里山環境の保全のために活用します。

深山古民家コンサート事業 （「深山古民家コンサート」を支援する会）

事業費 578,498 円 補助金額 348,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

築 141 年の古民家で
（コロナ禍のため）50～
60 名程のお客様と出演
者とが一体になり、音楽、
芸能を楽しめる場づくり。

皆さんの聴き馴染みの
ある曲を中心にプログラム
を作り、幅広い年代、地
域間の交流を音楽、芸
能活動を通じて目指す。

事業の内容

- ・5 月 15 日「アメリカ民謡を聴いてみよう！」
バンジョー（アメリカ南部発祥の撥弦楽器）、マンドリン、ギター、
オートハープ、フィドル（バイオリン）によるコンサートを開催
- ・6 月 19 日「初夏に～マンドリン・アンサンブルと共に」
青葉マンドリン室内楽団とソプラノによるコンサートを開催
- ・9 月 23 日「今年も深山にハープがやってくる！」
グランドハープ、クラリネット、ソプラノによるコンサートを開催
- ・11 月 20 日「三遊亭遊馬が深山に来る パート 6」
落語家 三遊亭遊馬の独演会を開催（前座はソプラノ）
- ・12 月 4 日「たのしいクラリネット・アンサンブル」
クラリネット、ピアノ、ソプラノによるコンサートを開催



アメリカ民謡を聴いてみよう！



たのしいクラリネット・アンサンブル

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

・5 年間続けさせていただいた事により、常連のお客様が多くなりました。また新しいお客様もリピーターになっていただいています。これからも出演者とお客様とが一体となって楽しめる古民家の空間を大切にしながら、今まで聴いていなかった楽器や、新しいジャンルの音楽、芸能など気楽で楽しいコンサートを続けていきます。

苦労した点、工夫した点

・コロナ禍で座席を 50 人以下にしたことで、早めに席が埋まってしまい、新聞等の掲載の対応に苦労しました。
・次回のコンサートの予約を毎回していただき、人数を読めるよう工夫しました。

代表者のコメント

5 年間「わがまち魅力アップ応援事業」を続けさせていただき、とても大切な経験をさせていただきました。お世話になりました。皆様に心より御礼申し上げます。これからもご支援お願いいたします。

荒廃竹林の活性化事業 (辰の口竹林活性化プロジェクト)

事業費 135,791 円 補助金額 125,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

荒廃した竹林の整備を実施、環境改善を行い、価値を高め自然環境の維持と竹林の有効活用をする。

地区住民、公民館、PTA との共同学習を行い、竹林の魅力を発信する。

事業の内容

- ・竹林の間伐と竹材の有効活用
- ・筍を採取して上田産のメンマ作りの研究
→筍不作のためメンマ作り中止
- ・竹炭作りを実施し耕作地へ還元し農地の活性化を図る。



公民館玄関門松作り



竹炭器による竹炭作り

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・間伐を行い竹林整備が進み、地域住民の意識に変化を感じました。
- ・門松作りや竹炭作り等により、竹材の有効活用への注目度がアップしました。

苦労した点、工夫した点

- ・昨年に続きコロナ禍でメンバー8名がなかなか揃わなかったため、事業全体への影響が大きく、思うような活動ができませんでした。
- ・竹の性質を考えて作業工程や間伐方法を変えました。
- ・竹が密集して作業が困難で捗りませんでした。

代表者のコメント

昨年に続きコロナ禍でメンバー8名がなかなか揃わなかったため、事業全体への影響が大きく思うような活動ができなかったため、次年度は少人数で回数を増やした計画立案をします。

歴史と未来あふれる塩川地区の魅力を再発見・発信する事業 (塩川地区地域づくりの会)

事業費 100,000 円 補助金額 100,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

- ・地域の資源を掘り起こし地域を紹介する散策マップの作成
- ・散策マップ完成イベントとして地域めぐりウォーキング大会を実施

事業の内容

- ・散策マップ完成後、地域外からの来訪者向けに案内看板を設置



各コースの誘導看板（13ヶ所設置）



石井狐塚ウォーキング大会

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・3コース（石井狐塚、坂井南方郷仕川原、藤原田）に分かれてウォーキング大会を計画しました。
- ・石井狐塚コースは公民分館のアシストもあり、多くの参加者がいて成功しました。
- ・坂井南方郷仕川原コースは雨の中、全コース歩き通しました。
- ・藤原田コースは新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

苦労した点、工夫した点

- ・散策マップを3ヶ所（コミュニティセンター塩川、南方公民館、梔子ワイナリー）に常設していますが、特に梔子ワイナリーは来訪者が多いため、散策マップを多数置く必要がありました。

代表者のコメント

仲間と共に知恵を出し、汗を流して協力して事業が終了できてよかったと思います。ありがとうございました。

外国籍住民と共に防災、減災を考える (ゆうあいまるこ)

事業費 630,761 円 補助金額 630,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

丸子地域の在住在勤外国人を中心に、日本語が堪能な外国人住民を通して、外国籍住民に防災の知識、共助への理解を促し、外国籍住民を地域防災のパートナーとして社会参加を促す。国籍に関係なく「やさしい日本語」でコミュニケーションがとれるように「やさしい日本語」の理解と普及をしていく。

事業の内容

- ・災害時に使われる日本語の理解
⇒やさしい日本語で理解を深める
- ・避難所生活で体調を壊した時に使える「指差しハンドブック」の作成。やさしい日本語、ポルトガル語、スペイン語
- ・講座「災害時の情報収集の仕方」を開催
- ・講座「外国籍住民と共に防災減災を考える」を開催



指差しハンドブック
表紙と内容



事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

- ・「指差しハンドブック」が皆様のご協力を得て完成しました。外国籍の人だけではなく聴覚に障害のある方、高齢者にも役立つことが判りました。令和5年度以降では、外国籍住民のキーパーソンの育成とネットワークづくりを地域の方たちの協力を得て進めていきます。
- ・国際交流基金著作権フリー教材「いろどり」防災をキーパーソン育成の教材として活用します。講座内容については、他団体のご指導も仰ぎたいと思います。

苦労した点、工夫した点

- ・昨年同様にコロナ禍で対面講座が開けなく、オンライン講座で開催しました。①通信環境、端末機等が揃わない。②オンライン講座に慣れていない。と昨年と同様の反省の上、Zoom 初期講座を開く予定でしたが、令和4年度もできませんでした。

代表者のコメント

新型コロナウイルスの影響で思うような活動ができませんでした。この事業で得た事を来年度以降も活用できる体制を作っていきます。ゆうあいまるこは、指差しハンドブックの使い方、バイリンガル養成、コミュニティづくりを地域の協力を仰ぎながら進めていきます。

雅楽の魅力紹介事業 (雅楽の魅力を広める会)

事業費 541,530 円 補助金額 213,000 円 4/4 年目

事業の目的及び概要

会員相互の研鑽に励むとともに、新たな会員や舞姫の養成を継続的に行いつつ、各地域のイベント等に積極的に参加し古典芸能である雅楽の魅力を広く紹介する。また、将来を担う小中学校児童、生徒に対し雅楽の演奏や神楽舞を紹介することにより、古典芸能である雅楽の魅力を広める。さらに、児童、生徒に雅楽器の演奏を体験させることにより、雅楽の魅力をより深く理解させたい。

事業の内容

- 舞姫の養成
 - ・公募により舞姫の養成事業への参加者を中学生、成人を対象に募集、養成 講師：上小雅楽会（令和元年度から）
- 雅楽の打楽器演奏者の養成 講師：上小雅楽会（令和4年度）
- 舞姫装束の整備
 - ・舞姫の装束及び扇等小物の購入（令和2年度・4年度）
- 雅楽の魅力を紹介
 - ・国際交流フェスティバル等各地域のイベントに参加し紹介（各種イベントへの参加を予定していたがコロナ禍により一部の事業を中止）
 - ・各地域の小中学校児童、生徒に雅楽の魅力を紹介（令和元年度から）（丸子中学校及び丸子中央小学校で公演を予定していましたが、コロナ禍により中止）
 - ・指導用雅楽器の整備（練習用 鳳笙、龍笛、篳篥各4管）



豊栄の舞の披露（木曽義仲イベント）



舞姫の小物（花簪 桜4頭）

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・舞姫の養成：コロナ禍でイベントへの参加が減ったことにより、舞姫の養成がかなり進みました。
- ・豊栄の舞⇒豊栄の舞フルバージョンの稽古、新規に浦安の舞の稽古を始めました。
- ・雅楽の打楽器演奏者の養成：楽太鼓・鞆鼓・楽箏の講師を新たに招き養成を行いました。

苦労した点、工夫した点

- ・各種イベントが中止になり、会員のモチベーションを維持することに苦慮しました。
- ・舞姫の養成、神楽舞用の演奏を中心に稽古を行いました。
- ・雅楽の打楽器演奏者の技術向上を目指し講習を行いました。

代表者のコメント

舞姫の養成に参加した会員は、積極的に練習に参加し、長足の進歩を遂げました。

腰越ふしぎ発見探検隊 (腰越村記録の会)

事業費 5,068 円 補助金額 5,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

腰越地区全体の歴史の調査研究をし、まとめ、最終目的である冊子（A4 サイズの 140 ページフルカラー）に記載する。腰越地区に無料で全戸配布する本の編纂をする。

事業の内容

腰越地区の歴史は^{ふちのうえ}刈ノ上遺跡から始まっている。旧石器時代から縄文時代そして弥生時代までのおよそ 1600 年間は発掘調査で明らかになった。腰越村記録の会では古代の人々が長期に暮らした腰越を地形や古文書から学ぶ調査を行う。



報告会（腰越ふしぎ発見探検ガイドマップなどに沿って説明）

事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

- ・「丸子町誌」5 冊、「丸子町地域開発史」、各家に保管されている古文書等から腰越地区の歴史の全貌が徐々に明らかになりました。
- ・現地調査では深山、向井、町の方々に案内をしてもらいました。調査した内容を歴史本に記載したいです。

苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルスの影響で 2 か月間活動を休止しました。
- ・腰越の「^{はいふつましなく}廃仏毀釈」について東信地方には未だに発見されていない神官の記録があり、これによって「もう一つの明治維新」がうまれる可能性が高いです。歴史研究家も知らない世界が腰越の調査研究から発信される日が来ますようにと、工夫し昼夜徹してまとめています。

代表者のコメント

成果は腰越の歴史の深さを学んだこと、事業名「腰越ふしぎ発見探検隊」を是非、実体験してほしいです。

西内・平井地域歴史を学び伝える事業 (内村の歴史を学び伝える会)

事業費 7,543 円 補助金額 7,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

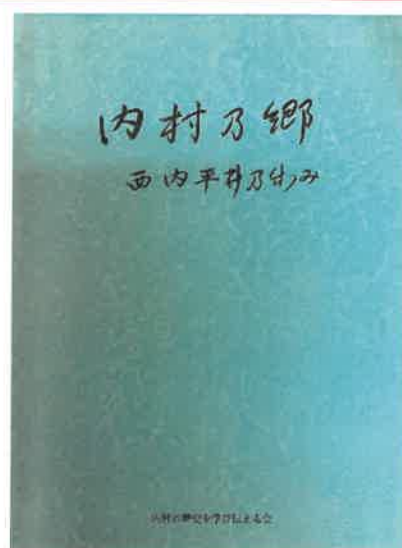
当地域には史跡が数多くあり、それを後世に伝えるべき講演会、並びに歴史書の発行、最終年度には案内板の設置を行い、事業の成果としたい。

事業の内容

- ・最終年度に向けて案内板の設置箇所、看板の説明、内容等細部にわたる検討
- ・講演会（コロナ禍のため中止）
- ・発掘調査（諸般の事情により延期）



案内板、案内文検討会議



上田市に寄贈した
「内村乃郷 西内平井乃歩み」

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・この事業の最も重要な目的の一つである歴史書の発行を達成することができました。市長室にて報告および懇談会ができました。

今後の取り組み

- ・残すところあと 1 年となり、残事業を予定通り行いたいです。

苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍のため会員が一堂に会して会議（打合せ、検討等）を行う機会が多く取れませんでした。
- ・コロナ禍のため講演会はできなかったが、最終年度事業の案内板設置について詳細に検討することができました。

代表者のコメント

歴史書発行を市長に報告する機会ができて良かったです。

石舟地域の歴史遺産を活用した住民交流活性化事業(ふるさとづくり事業) (石舟自治会)

事業費 327,081 円 補助金額 322,000 円 5/5 年目

事業の目的及び概要

石舟地域の歴史文化について学び、その内容を各種媒体にて地域内外に発信して、地域の魅力をアピールすることで、地域への郷土愛や愛着、誇り、連帯感を醸成して地域の魅力を再認識し、共有を図る。



制作した絵本 3 種類

事業の内容

- ①真田の郷トークイベント&コンサートの開催
歴史デュオさくらゆきのお二人をお招きしてトークイベントとコンサートを開催した。
- ②紙芝居の絵本制作、デジタル(動画)化
平成 30 年度から令和 2 年度事業で制作した紙芝居 3 作品「石舟」「山達家のきつね」「フーちゃんにもらった宝物」をデジタル化の中で、絵本の制作と動画化を行った。完成した絵本は市内図書館へ寄贈し、絵本の贈呈式には土屋市長にご列席いただいた。また、紙芝居のデジタル化により、DVD にて映像放映での視聴が可能となった。より多くの皆さまに楽しんでいただくため、動画を YouTube に「真田郷の民話」としてアップした。
- ③縄文土器の制作
- ④縄文の火祭り、土器の野焼き
縄文の火祭りとして、制作された土器の野焼きを実施した。



真田の郷トークイベント&コンサート

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・コロナ禍で延期となっていたトークイベント&ミニコンサートを 3 年越しで開催することができました。
- ・縄文土器作りを行い、縄文の生活の一端を体験することができました。
- ・縄文の火祭り、野焼きを通じて、野焼きの大変さ土器の焼き上げの難しさを経験できました。
- ・事業初年度から制作した紙芝居のデジタル化、映像化ができ、YouTube に「真田郷の民話」としてアップしたことにより、幅広い PR の場を持てるよう道筋をつけることができました。更に絵本にして図書館に寄贈することで、より多くの市民に地域の民話を知ってもらうことができるようになりました。

代表者のコメント

事業内容の縮小を余儀なくされたが、イベントを実施したことで、歴史の理解を通じて交流ができ、地元活性化につながりました。

武石上本入熊沢峠（古道）の復活、自然、歴史を活用した交流事業 （武石・未来・つながるプロジェクト）

事業費 30,296 円 補助金額 30,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

熊沢峠は武石地域の江戸期以降の歴史が多く残るため、復活し活用することで交流を促進し、学び興味を持ってもらう、1 つのきっかけにすることを目的とする。

事業の内容

・熊沢峠（古道）にある炭焼き窯跡の修復

修復作業の様子



完成した炭焼き窯跡



事業の成果、今後の取り組みなど

成果

・熊沢峠（古道）にある炭焼き窯跡を修復し、昭和初期頃まで武石地域の冬季の主産業としての炭焼き窯を跡として残すことができました。

今後の取り組み

・熊沢峠（古道）については、今後も観光などで活用していきたいです。

苦労した点、工夫した点

- ・修復作業スケジュールと止め山の期間のバランス調整に苦慮し、作業が冬季にまで延びてしまったことで、粘土土の凍結などにも悩まされました。
- ・炭焼き窯に使用されていた現地（過去）の資材を活用したが、壁、床面で使用した粘土用資材が予定より多くなりました。
- ・炭焼き窯に使用されていた現地（過去）の資材を活用することで、当時に近づけるとともにコスト削減ができました。

代表者のコメント

熊沢峠は、武石地域の自然、歴史など多くの見るべき箇所があり、交流を通じて活用することで次世代に残していきたいです。

資料

令和4年度 実施事業 一覧表

(単位：円)

No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
1	全市	上田プラスフェ スト実行委員会	高木 夏子	上田市民の音楽促進 交流事業	公民館等 ホール	市内の管打楽器を演奏する小中高生や一般の愛好家、プロ奏者が一堂に集まり、音楽祭を開催することで、市民に吹奏楽や管打楽器の魅力を伝え、音楽を通じた地域交流を図ることを目的とした事業。今年度は6月11日にアウトリーチコンサートを開催する予定。	4/5	620,493	410,000
2	全市	アトム会	上原 榮治	手塚治虫氏のルー ツを探り上田を再発 見する事業	上田創造 館他	「漫画の神様」手塚治虫氏を顕彰するとともに、氏のルーツが上田にあること、「世界の手塚治虫」であることを周知し、信州上田のすばらしさを実感することを目的とした事業。今年度は、分析本を作成し、講演会を年4回行うことで、周知を図っていく予定。	4/5	524,000	524,000
3	全市	クラシック音楽 に親しむ講座の 会	和田 みどり	聴くよこび 知る たのしさ 名曲たち との出会い～上田 市民の「聴く文化」 を育て、上田市の文 化力をアップする～	サント ミューゼ	クラシック音楽に触れる機会を提供することで、市民の「聴く文化」を育み、文化力向上を目指す事業。市内公民館にて紙芝居を用いたクラシック音楽に触れるプレ企画と11月にサントミューゼでの本公演を開催する予定。	5/5	1,147,752	500,000
4	全市	グループ 何が あるかな	保母 和子	豊かな心をはぐむ 子育て支援事業	中央公民 館等	“ぐりとぐら”の絵本を主題に、みんなで1つのことにチャレンジし、協調性や助け合う心を育むとともに、大型絵本の読み聞かせや工作・自然体験などを通して判断力や創造力を育むことを目的とした事業。 今年度は8、11月にイベントを開催する予定。	4/5	9,460	7,000
5	城南	千曲清流会	池田 信雄	地域の魅力発信と 学びの場づくり事業	半過地区 内	これからの地域の担い手とともに、地域への愛着を深め地域振興と活性への情熱を継続し次世代に繋げること、地域の観光資源のブラッシュアップによる更なる魅力アップと環境学習活動の継続及び学びの場の教育資源化を目的とした事業。今年度は、学びの場づくりとして蜚の自生水路づくり、かぶと虫の自然孵化場所づくりを行うほか、千曲公園の登山道整備などに取り組む予定。	4/5	118,480	118,000
6	神科・ 豊殿	豊殿ふれあいサ ロン運営委員会	神林 芳久	ふれあいサロン 地 域住民の交流の場 づくり事業	ふれあい サロンhin ata boc o. とよさと	地域住民の「ふれあい、語り合い、支え合い」の場、交流の場を提供する事業として囲碁等趣味の教室や地域のボウディアの皆さんを中心としてイベントの開催を行いながら幅広い年齢の方々と交流をする“ふれあい広場”事業を実施予定。	4/5	175,662	175,000
7	神科・ 豊殿	上田乗馬倶楽 部	金子 政夫	「市民の森馬術場ま つり」事業	市民の森 馬術場	一昨年・昨年度ともコロナ感染拡大防止のため2年間順延したが、馬術場の施設の存在をより多くの方に知っていただくため、乗馬体験、曳馬の体験コーナー等の開催により人馬の交流を通じ、コロナ禍のなかのストレス解消の一助となる事業を行う予定。	5/5	602,521	565,000
8	神科・ 豊殿	市民の森活性 化委員会	清水 茂雄	市民の森芸術祭推 進事業	市民の森 公園	一昨年・昨年度ともコロナ感染拡大防止のため2年間順延したが、地域の小中学生の演奏発表、地域住民の工芸作品等展示発表を行う等、文化的要素を重点においた「市民の森芸術祭」を開催することにより、豊殿地区の宝である「市民の森公園」の活性化に資していく。	5/5	500,851	500,000
9	塩田	柳沢自治会	小池 正視	手洗池の魅力アッ プ事業	手洗池	手洗池の堤体斜面に生息する山野草の保全活動及び手洗池の堤体上の遊歩道・ウォーキングコース整備。	4/5	325,885	325,000

No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
10	塩田	塩田平のため池を愛する会	大口 義明	信州の鎌倉・塩田平ため池群魅力アッププロジェクト	サントミュージゼ・舌喰池・とっこ館	長野県で初めて開催される全国ため池フォーラムは、官民一体となった招致活動が実を結び、今年の11月に上田市で開催される。全国から集まる参加者にため池と塩田平の様々な魅力をアピールし、宿泊・交流・関係人口を増やし地域の活性化につなげることを目的とする。	4/4	1,333,404	848,000
11	塩田	保野歴史研究会	保野野 義雄	保野地域内の景観と花、史跡を巡る遊歩道、散歩道のモデルコースを選定し、コース周辺に案内板、標柱等を設置し整備を進める事業	保野地区全域	保野内の景観・草花・史跡などをピックアップし、それらをつなげモデル遊歩道を作り、「保野の景観・草花・花木・史跡ガイドマップ」(仮称)をつくる。ピックアップした場所に、案内板、標柱、ミニ看板などを立て、花木には名札をつける。 健康増進に繋がる散歩、楽しさが増す自然観察の仕方などの現地指導や講演など開催し、インストラクターや歴史研究者の指導を受ける。コースの魅力アップのため、今ある合歡木街道、花桃、桜、筆りんどう、蓮の花、彼岸花、キランソウ、オカトラノオ、螢、老人会が栽培する花壇等の保護、保全充実を関係協力団体と共に進める。	4/4	211,148	180,000
12	塩田	信州国際活動チーム(SIAT)	大森 美和	「キッズ×ワールドプロジェクト」	塩田地域	国際交流活動を通して、次世代型のウィズコロナ・アフターコロナ時代を見据えた、新しいスタイルで海外や外国語を身近に感じることが出来る機会と場を増やすことを目的とし、年に4回程度、塩田地域等で講座を開催する。	5/5	401,762	374,000
13	塩田	石神自治会	北原 孝雄	歴史の径整備と石神150年史の作成事業	古安曽西山地籍	健康増進・憩いの場・交流の場等々、地域住民のコミュニケーションが大きく広がるよう、歴史の径、見晴公園の整備、看板設置を実施する。	4/5	352,045	250,000
14	塩田	NPO法人 信州いなか体験塾	増沢 延男	別所温泉地区魅力アップ応援事業	別所温泉	別所温泉駅景観づくり活動やインスタ映え撮影会を通じて地域活性化し、魅力ある地域づくりをする。	4/4	114,650	114,000
15	川西	越戸自治会	萩原 道夫	越戸日向山等里山整備と里山保全活動	越戸	●昨年度に引き続き、日向山の里山整備 ・雑木、竹の伐採、粉碎機によるチップ化、急斜面への階段設置、危険箇所へのロープ柵の設置、花木の植樹 ●里山整備委員会及び越戸水土里会と連携した竹伐採による道路(農道)の環境整備に際しては、樹木粉碎機を活用するとともに、住民への貸出も行った。	5/5	139,772	138,000
16	丸子	「深山古民家コンサート」を支援する会	藤原 容子	深山古民家コンサート事業	腰越地区の自宅	5月:「ブルーグラス・アメリカ民謡をきいてみよう!」 (バンジョー、ギター、マンドリン、ヴァイオリン、オートハープ) 6月:「マンドリンアンサンブル」マンドリン奏者3人、ピアニスト1人 9月:「グランドハーブがやってくる」ハーピスト、クラリネット奏者、ソプラノ 11月:落語会 三遊亭遊馬、ソプラノ 12月:クリスマス特集 アマチュアクラリネットアンサンブル、クラリネット奏者、ピアニスト、ソプラノ	5/5	578,498	348,000
17	丸子	辰の口竹林活性化プロジェクト	須長 弘二	荒廃竹林の活性化事業	辰の口	4月 年間事業計画 9月~12月 竹細工の製作(門松、その他) 1月~3月 竹炭作りの実施と竹林間伐	5/5	135,791	125,000
18	丸子	塩川地区地域づくりの会	滝沢 信幸	歴史と未来あふれる塩川地区の魅力を見直し・発信する事業	塩川地区全域	・4年目に散策が完成したので、5年目は塩川地区全体でウォーキング大会を開催する。 ・各コースの案内板(誘導看板)を設置する。	5/5	100,000	100,000

No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
19	丸子	ゆうあいまるこ	成澤 みつ子	外国籍住民と共に防災、減災を考える	丸子ボランティア地域活動センター	・やさしい日本語は、災害時だけではなく、日常生活にも役立つことの理解を深める。 ・令和3年度に作成した「指差しハンドブック」「いろいろ」の活用 ・災害時における情報伝達を地域社会で考える。オンライン講座の実施 ・関係機関のアドバイスを受けながら進める。	5/5	630,761	630,000
20	丸子	雅楽の魅力を広める会	依田 幸紀	雅楽の魅力紹介事業	中丸子公民館・各種イベント会場	●舞姫の養成 ・公募により舞姫の養成事業への参加者を小中学校児童・生徒を対象に募集し養成を行う。講師：上小雅楽会(R元年度から4年間、12日間養成) ●雅楽の打楽器演奏者の養成(講師：上小雅楽会(R4年度)) ●舞姫装束の整備 ・舞姫の装束及び扇等小物購入 ●雅楽の魅力を紹介 国際交流フェスティバル等各地域のイベントに参加し紹介 ・指導用雅楽器の整備(練習用 鳳笙、龍笛、箏、篳篥各4管)	4/4	541,530	213,000
21	丸子	腰越村記録の会	香山 知加子	腰越ふしぎ発見探検隊	上田市腰越地区	「腰越ふしぎ発見ガイドマップ」を手に腰越地区の歴史文化を歩いて学んだり、考えたりしながら楽しくコースを巡る。 学校関係、保育園なども新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた行事が中止になっている。丸子修学館高校では、学習で取り入れる計画が予定されている。学校教材として多くの期待が寄せられている。 冊子作りがこの事業の最終目的である。「腰越村の記録」の調査研究に基づき、分かりやすく、見やすく、楽しく学べる冊子作りをする。	4/5	5,068	5,000
22	丸子	内村の歴史を学び伝える会	池内 宜訓	西内・平井地域歴史を学び伝える事業	西内・平井地域	・令和3年度に作成した歴史書を4月から順次西内・平井地区の各戸及び関係機関等に配布する。 ・令和5年1月～2月史跡巡り、点検を行う。 ・5年目(令和5年度)の環境整備事業に向け事前調査を先行し最終年度の事業をスムーズに進めたい。	4/5	7,543	7,000
23	真田	石舟自治会	小林 正男	石舟地域の歴史遺産を活用した住民交流活性化事業(ふるさとづくり事業)	石舟自治会周辺	石舟歴史の会と共に、地域の歴史文化を学びながらイベントを実施し、その内容を各種媒体にて地域内外に発信して、地域の魅力をアピールすることで、地域への郷土愛や愛着、誇り、連帯感を醸成して、地域の魅力を再認識し、地域住民とその共有を図る。	5/5	327,081	322,000
24	武石	武石・未来・つながるプロジェクト	清住 淳也	武石上本入熊沢峠(古道)の復活、自然、歴史を活用した交流事業	熊沢峠及び周辺	4月：熊沢峠周辺に存在する炭焼き窯の修復に向けた現地調査及び熊沢古道(峠道)修繕箇所の確認 5月以降： ・炭焼き窯の修復(当時の状態に、可能な限り近い状態を目指す) ・古道の修復を要する箇所の整備	4/5	30,296	30,000

これまでの補助実績

制度改正前（平成 20～24 年度）

項 目	内 容	
事業名	個性あるふるさとづくり応援事業	特色あるまちづくり応援事業
対象者	市内 240 自治会・26 地区自治会連合会	5 人以上でまちづくりを行う市民活動団体
対象事業	地域の自然環境・景観・歴史・文化・民俗芸能などの資源を掘り起こし、地域の価値を高め、創出することにより、ふるさとに誇りや夢を持ち、コミュニティの活性化と地域の一体感の醸成に寄与する継続性のある事業	まちづくりに熱意やアイデアを持つ市民活動団体が、地域の課題の解決や世代間・地域間交流を目的に参加者を限定せずに行う上田市の魅力アップに寄与する事業
補助限度額	150 万円	100 万円
補助率	補助対象経費の 10/10 以内	補助対象経費の 10/10 以内
補助期間	5 年以内	2 年以内

※H20～24 の実績は“個性あるふるさとづくり応援事業”“特色あるまちづくり応援事業”の合算となっております

制度改正後（平成 25 年～） ※現在の制度です。

項 目	内 容
対象者	自治会（複数の自治会で連携した取組も可能）、自治会連合会 5 人以上の市民で構成される市民活動団体
対象となる事業	自治会や各種市民活動団体等が地域課題の解決や地域の活性化に資するため自主的・主体的に取り組む継続性のある事業
補助限度額	200 万円
補助率	補助対象経費の 10/10 以内
補助期間	5 年以内（補助総額 200 万円以内）

(単位：千円)

地域協議会	平成 20 年度			平成 21 年度			
	申請件数	実施件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	6	4	877	11	10	7	4,578
上田西部	3	3	2,301	5	4	3	2,411
上田城南	5	5	1,987	11	11	6	3,320
神科・豊殿	6	6	4,390	8	8	3	4,398
塩田	9	9	5,630	13	10	4	3,563
川西	3	3	1,548	5	5	3	2,881
丸子	16	16	5,123	23	18	6	6,443
真田	5	5	3,049	9	8	4	3,890
武石	4	4	1,168	7	7	5	2,359
正副会長会 (全市域)	9	8	4,269	29	20	16	11,812
小計	66	63	30,342	121	101	57	45,655

(単位：千円)

地域協議会	平成 22 年度				平成 23 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	12	9	2	3,940	11	10	4	3,141
上田西部	6	4	1	1,187	5	4	2	943
上田城南	15	13	4	5,902	8	7	2	5,065
神科・豊殿	12	12	8	8,325	7	7	1	2,904
塩田	13	10	2	4,170	13	12	4	6,590
川西	9	9	6	4,893	8	8	2	3,465
丸子	14	12	2	5,653	12	9	1	2,916
真田	10	10	6	6,109	12	9	4	4,875
武石	8	8	2	3,453	10	9	3	3,341
正副会長会 (全市域)	22	17	8	7,591	12	6	2	2,319
小計	121	104	41	51,223	98	81	25	35,559

(単位：千円)

地域協議会	平成 24 年度				平成 25 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	12	10	5	5,449	18	9	4	4,677
上田西部	5	5	1	2,036	7	6	1	2,844
上田城南	8	8	5	5,204	11	10	5	10,614
神科・豊殿	9	9	6	6,308	12	12	4	10,066
塩田	10	10	5	4,218	19	18	11	11,854
川西	7	7	2	3,384	14	13	6	9,581
丸子	8	8	2	3,278	14	12	10	7,958
真田	7	7	2	3,160	9	6	1	3,090
武石	10	9	3	2,617	10	9	2	3,669
正副会長会 (全市域)	13	8	6	4,530	26	18	13	9,549
小計	89	81	37	40,184	140	113	57	73,902

(単位：千円)

地域協議会	平成 26 年度				平成 27 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金
上田中央	8	5	1	1,752	18	11	6	7,479
上田西部	5	4	1	1,177	5	4	1	926
上田城南	4	4	1	3,542	4	3	2	4,262
神科・豊殿	9	8	2	5,166	10	10	5	8,608
塩田	21	19	4	7,647	17	16	1	5,519
川西	13	12	2	4,092	7	7	1	1,156
丸子	17	16	5	9,732	23	21	5	9,346
真田	9	6	1	1,727	11	11	6	4,932
武石	6	5	1	1,598	5	5	1	1,489
正副会長会 (全市域)	27	23	12	15,416	43	36	19	23,619
小計	119	102	30	51,849	143	124	47	67,336

(単位：千円)

地域協議会	平成 28 年度				平成 29 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	11	10	5	4,127	8	8	1	2,955
上田西部	2	2	1	462	2	2	0	739
上田城南	6	5	3	2,328	6	6	1	3,617
神科・豊殿	10	10	3	4,938	10	10	2	4,541
塩田	14	13	1	5,382	12	12	3	5,254
川西	7	7	2	3,790	8	8	1	1,599
丸子	22	22	6	10,719	21	21	6	9,816
真田	10	10	2	5,117	8	8	1	3,371
武石	4	4	1	1,231	3	3	0	1,204
正副会長会 (全市域)	40	33	6	13,052	36	34	5	12,667
小計	126	116	30	51,146	114	112	20	45,763

(単位：千円)

地域協議会	平成 30 年度				令和元年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	7	5	1	468	5	5	1	2,680
上田西部	2	2	0	611	6	4	2	1,297
上田城南	4	4	1	2,405	3	3	1	1,159
神科・豊殿	11	11	5	4,830	15	15	5	11,654
塩田	12	10	5	7,028	14	11	5	5,180
川西	6	5	1	3,743	5	4	0	712
丸子	27	24	7	10,299	23	20	3	6,843
真田	9	9	4	4,910	8	8	0	3,305
武石	2	2	0	899	2	1	1	275
正副会長会 (全市域)	26	22	4	7,137	23	22	6	9,065
小計	106	94	28	42,330	104	93	24	42,170

(単位：千円)

地域協議会	令和 2 年度			令和 3 年度		
	申請件数	実施件数	補助金額	申請件数	実施件数	補助金額
上田中央	4	2	848	2	1	508
上田西部	3	2	725	1	1	515
上田城南	2	2	1,943	1	1	93
神科・豊殿	8	6	2,435	5	2	200
塩田	10	6	1,218	9	7	2,989
川西	3	3	306	2	2	256
丸子	14	11	3,806	11	10	4,922
真田	3	1	180	2	1	109
武石	1	0	0	1	1	9
正副会長会 (全市域)	12	10	4,150	7	5	1,336
小計	60	43	15,611	41	31	10,937

(単位：千円)

地域協議会	令和 4 年度		
	申請件数	実施件数	補助金額
上田中央	1	0	0
上田西部	0	0	0
上田城南	1	1	118
神科・豊殿	3	3	1,240
塩田	7	6	2,091
川西	1	1	138
丸子	7	7	1,428
真田	2	1	322
武石	1	1	30
正副会長会 (全市域)	4	4	1,441
小計	27	24	6,808

※新規事業は終了しました。

わがまち魅力アップ応援事業 事務局一覧

事業実施地域	選考機関	問合せ先	電話番号
上田市全域	地域協議会正副会長会	市民参加・協働推進課	0268-71-6732
上田中央地域	上田中央地域協議会	中央公民館または 市民参加・協働推進課	0268-22-0760
上田西部地域	上田西部地域協議会	西部公民館または 市民参加・協働推進課	0268-27-7544
上田城南地域	上田城南地域協議会	城南公民館または 市民参加・協働推進課	0268-27-7618
神科・豊殿地域	神科・豊殿地域協議会	豊殿地域自治センター	0268-35-2939
塩田地域	塩田地域協議会	塩田地域自治センター	0268-38-3000
川西地域	川西地域協議会	川西地域自治センター	0268-75-5840
丸子地域	丸子地域協議会	丸子地域自治センター 地域振興課	0268-42-1011
真田地域	真田地域協議会	真田地域自治センター 地域振興課	0268-72-2202
武石地域	武石地域協議会	武石地域自治センター 地域振興課	0268-85-2824

上田市

活力あるまちづくり支援金

令和4年度 事例集



長野県上田市

はじめに

活力あるまちづくり支援金の概要

活力あるまちづくり支援金の補助制度について

活力あるまちづくり支援金は、市民の参加と協働による自治の推進や活力ある自立した地域社会の実現を図るため、市民活動団体の皆さんが地域の活性化やまちづくりに向けて自主的・主体的に取り組む地域の活力や魅力を生み出す活動に対して市が支援する補助制度として令和２年度にスタートしました。

事業の採択に際しては、上田市活力あるまちづくり支援金審査委員会において、公益性や継続性等の観点から審査を行っております。令和４年度には１１件の申請があり、うち８件の事業が実施されました。

◇制度概要

項 目	内 容
対象者	５人以上の市民（市内在住・在勤・在学）で構成され、市内で公益活動を行う市民活動団体
対象となる事業	原則として市内全域において、市民活動団体が市民とともに、地域の活性化やまちづくりに向けた自主的・主体的に取り組む不特定多数の市民を対象とした公益性のある事業（ソフト事業のみ）
補助限度額	上限３０万円／年（下限５万円／年）
補助率	補助対象経費の３／４以内
補助期間	３年以内（補助総額９０万円以内）

◇対象外となる主な経費

- 団体、施設の運営費及び経済的な事業に要する経費、構成員の人件費、謝礼、教材費等
- 不動産の取得費、公租公課の経費（消費税及び手数料を除く）
- 食糧費、弔慰金、見舞金、香典、玉串料
- 特定の事業、研修を行う者に対する助成金（入場料、資料代、交通費等）
- 行事参加者への記念品（商品券、乗車券、入場券等） 等

◇対象外となる主な事業

- 申請団体の構成員のみの活動にとどまる事業
- 主に特定の企業、団体及び個人の利益を追求するための事業
- 単一の地域（特定の住民自治組織の設置単位に係る地域）のみを対象とする事業
- 過去にわがまち魅力アップ応援事業補助金の交付を受けた事業と同一内容の事業



实施事例

親子で異文化ふれあい交流会 (五合サロン)

事業費 165,346 円 補助金額 123,000 円 1/3 年目

事業の目的及び概要

- ①親の育児に関する悩みを解消し、より楽しい育児を目指して、親子関係を深めることができるよう、よりよい育児環境を作っていく。
- ②異文化に触れ、学び、経験することにより、子どもたちの視野を広げることができる。さらに、イベントを通してコミュニケーション能力やプレゼン能力の向上を図り、グローバルな活躍ができる子どもたちの育成につなげる。



夢ノートワークショップの様子

事業の内容

- ①時間管理応援セミナー(講師：石田勝紀氏)
 - ・大人と子どもの時間管理セミナーの開催
- ②読書発表会(講師：山浦美幸氏(2回目のみ))
 - ・小学生を対象とした好きな本の発表会を開催
 - ・海外の本や文化も紹介することで、異文化を学ぶ。
- ③私とこどもの『好き』『ワクワク』を引き出すワークショップ
 - ・夢ノート作り。夢ノートとは「ノートを使って自分の中の想いを書き出し、自分とつながり、本来の自分を生きることができる体験ワークショップ」である。親子で一緒に、別々どちらで作成しても OK。
- ④各国のお金を知ろう(講師：宮坂ふみか氏)
 - ・お小遣いの管理方法を勉強する。各国のお金(通貨)、お年玉やお小遣いを紹介することで、異文化にふれ、学ぶことができる。



石田勝紀先生 時間管理セミナーの様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

- ・親の時間管理法、年齢別での子どもの手帳の使い方だけでなく、子どものタイプによる勉強法や、自己肯定感を高める方法なども幅広く講演いただきました。
- ・好きな絵本の発表と、異文化交流として、中国の「万里の長城」と「三国志 諸葛亮について」を紹介しました。
- ・自分のやりたいことがたくさんあることがわかった、新しい発見ができてよかった等、たくさんの感想をいただきました。
- ・お金の流れから本質に至るまで、親子ワークや紙芝居を取り入れながら、説明していただきました。また、特別ゲストとしてライフマネーコーチの鈴木愛氏が為替や株、NISA などのお話をしてくださいました。お金の本質、増えるテクニックを2名の方から教えいただきました。

苦労した点、工夫した点

- ・参加者を集めることが大変でした。Facebook でのイベント作成や、友人に声をかけました。来年度も SNS を活用していきたいと思います。

代表者のコメント

担当課や関係者のご指導と温かいサポートに支えられ、一年間を円滑に過ごすことができました。皆様への感謝の気持ちで胸がいっぱいです。来年に向けて、今年の経験と学びを活かし、より有益な活動に全力を尽くしてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「雨ニモマケズ 風ニモマケズ」を朗読する会 (NPO 法人 上田演劇塾)

事業費 324,626 円 補助金額 243,000 円 2/3 年目

事業の目的及び概要

年代をこえて愛されている宮沢賢治の詩を朗読して楽しむ場をつくる。文化を通じて子どもから大人まで幅広い出会いと交流の場を創設する。朗読会に参加し舞台に立つ。幼少期から舞台に立てる喜びや緊張感を体験することにより、達成感を得て、自己肯定感を高める。

大人でも舞台に立つ機会は稀であり、多年代で一緒に朗読会を成功に導く達成感が大人になっても自己肯定感の向上につながり、主体的に行動する力が養われる。

事業の内容

誰でも知っている宮沢賢治の「雨ニモマケズ風ニモマケズ」の詩を、自由な発想で形式を問わずに朗読する。楽器でも、ダンスでも良い。一人でも家族でも、友人と一緒にでも参加できる。年齢や経歴など一切問わず参加できるイベントを行う。

集合写真



令和4年度 上田市活力あるまちづくり推進事業

宮沢賢治「雨ニモマケズ」を朗読する会

【ゲスト出演】
あらい汎 雨ニモマケズ風ニモマケズをパントマイムで表現
【出演参加者募集】
◎4歳以上～大人
(グループ・個人参加可)
◎詳細はチラシをごらん下さい。
◎発表：一人5分以内 形式自由
◎先着50人程度
「それぞれの思いで、朗読を楽しもう」
お申し込み・お問い合わせ
090-8743-1378 岩下まで
10月2日(日)
開場 13:00 開演 13:30 終演 16:00 (予定)
上田文化会館大ホール
【主催】「雨ニモマケズ」を朗読する会実行委員会
【後援】上田市・上田市教育委員会
イベントチラシ

事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

・参加者小学生 35 人、高校生 1 人、大人 12 人、観客 180 人でした。ゲストにはパントマイムの第 1 人者、あらい汎さんをお招きしました。雨ニモマケズの詩をパントマイムで表現していただき、特に子どもたちは新鮮な感動を受けていました。大人の出演者も多様な職業の個性あふれた内容でした。今後も上田に定着した行事になるように頑張りたいと思いました。

苦労した点、工夫した点

・行事が重なっている時期に開催した為、前年より出演者が少なくなりましたが、それにより発表時間に制限をかけることなくできました。さらに、あらい汎さんのパントマイムの鑑賞時間を 30 分延長していただき、二期会の高橋喜久子さんにはお話を交えてイタリア歌曲を歌っていただき、ゆったりと充実した時間を過ごすことができました。

新型コロナウイルスの感染拡大をはじめ様々な問題もありましたが、本年も皆様の熱意あふれる充実した会でした。費用等の見直しも行いながら今後も継続していきたいです。

どろんこ自然体験教室 (心豊かな絆の会)

事業費 115,780 円 補助金額 86,000 円 2/3 年目

事業の目的及び概要

現在、子どもたちが自然体験を行う機会が年々減少しています。子どもが心豊かに成長することを願い、親子が肌のふれあいをしながらの自然体験を行う。大勢の子どもたちが自然体験をすることで、協調性や、助け合いの心を育て心豊かに成長する事を目的としています。



どろんこ遊びをしている様子

事業の内容

上田市中丸子にある親水広場にて、普段あまり体験できない親子の自然体験事業を行います。

①ミニプール、泥んこ遊び、ブランコ遊び

- ・手作りのプールで水遊びや泥んこ遊びをしたり、手作りの凸凹のあるブランコをこぎながら、非日常の遊びに夢中になる体験を通じ、満足感から自己肯定感を育てることにもつなげます。

②ネイチャーゲーム、クラフトアート作り

- ・季節ごとの自然の中から素材を生かし、工夫して作品を作り出すことで、想像力や創造力、集中力などが養われます。

③野外食体験

- ・青空の下で食事をするという非日常の体験を提供することで、親子のコミュニケーションの充実を図ります。



プールで遊んでいる様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果及び今後の取り組み

- ・今年度の取り組みをもとに、広報活動を積極的に行い、回数を増やしより多くの子どもたちが自然体験に参加できるようにします。また、会員を増やして継続できる体制を作り、充実した活動を行います。

苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍で自粛したために、希望者全員の参加を受け入れることができなく、満足のいく活動ができなかったが、参加者に大変喜んでいただきました。

代表者のコメント

コロナ禍の終息が見通せませんが感染防止対策を行い、来年度も事業を行います。

地域こども ICT 活性化推進プロジェクト (こども ICT 活性化推進委員会)

事業費 398,387 円 補助金額 298,000 円 3/3 年目

事業の目的及び概要

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響や GIGA スクール構想などの学習機会のオンライン化が急速に進められている中で、学習のオンライン化には電子端末の使用が不可欠である。端末を用いた一連の動作を経験することを通して、地域の子どもたちのオンライン学習への橋渡しを行うことを目的とする。



教育分野で使用する世界最小ロボットのプログラミング体験。次世代に必要なスキルや力を知りました。

事業の内容

タブレット端末を用いた学習やプログラミング体験、Zoom 等を用いたオンラインコミュニケーションを通して、プログラミング的志向を育み、電子端末を用いた学習への順応を促進させる。(8 回開催)



プログラミングでオリジナルのストーリーの製作・発表
素晴らしいデジタル作品がたくさんできました。

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・各回のプログラミング体験には上田市内の小学生やその保護者、家族も含めて、5/14 : 17 名、5/21 : 16 名、6/12 : 12 名、6/18 : 15 名、7/2 : 8 名、7/24 : 12 名、10/30AM : 16 名、10/30PM : 19 名参加していただきました。
- ・今年は昨年より、プログラミング体験参加者が増え成果が得られました。これまでの様に作品発表の時間をたくさん取り、親子で作品を作る姿も多く見られました。計画していた発表会については、次世代を担う子どもたちには電子端末学習ができる力が必要であることを再認識しました。また情報モラルの必要性に関する内容についても、体験会で触れることができました。

今後の取り組み

- ・年に 2 回を目安に、今回関わった講師の協力や、少額の参加費用を集めながら同様の活動を行ってまいります。

苦労した点、工夫した点

- ・今年度もコロナ禍の事業活動が続いたため、参加者が密にならないよう空間を十分とりながら活動を行いました。開催日は検温、消毒も必ず行うようにしました。警戒レベルの状況で参加者からのキャンセルにも対応し、ハイブリッドで行ったりと、柔軟な体制で参加希望者に体験してもらえよう努力しました。

代表者のコメント

小学校でも電子端末を使う機会が増えてきたことから、全体的に子どもたちのスキルが高いことを感じました。学校での端末を活用した学習の成果だと思います。来年度は自主運営となりますが、継続して活動が行えるよう講師の自主研修会も合わせて行ってまいります。

「先進的な教育を中核とした地域づくり」 (WAKUWAKU 地域創生チーム)

事業費 326,930 円 補助金額 200,000 円 2/3 年目

事業の目的及び概要

教育（幼小中）の多様な選択肢が地方であることがまちづくりにおいて重要である。上田市の自然、首都圏からの地の利の良さなどの資源を最大限に生かした創生プロジェクトを、コロナ禍の今だからこそ地域で考え、移住しやすい魅力的な地域のトータルデザインを描き市民や上田市に提案していく。

教育ワークショップと絵本ライブ



事業の内容

- ①街づくりデザイン発表ワークショップ 9 月 24 日
13:00～16:00（鹿教湯交流センター25 名）
- ②夢みる小学校の映画上映会と教育ワールドカフェ
10 月 15、16 日（鹿教湯交流センター80 名）
- ③教育ワークショップ トークセッション 2 月 26 日
13:00～16:00（丸子文化会館 35 名）

「夢見る小学校」上映会後の教育ワールドカフェ



事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・教育（学校）ができる事で街が活性化し、人口も増えている実際の学校のドキュメンタリー映画の上映会は、不登校生徒の親、学生、地域の教育関係者なども鑑賞され、今までの学校というイメージが大きく変わっていく必要性や、現実に地域にこんなにも自由な学校があることを見たことで、学校が変われば様々なことに影響があると感じた方が多かったです。上映後のディスカッションでは、学生、地域住民など多世代による教育についての意見交換がなされ、時代は変わっても本質的なものが何かを互いに理解しあえる場となりました。
- ・教育トークセッションでは、講師の学校の現状の話の後、学校で悩んでいる関係者が涙ながらに話される姿もありました。この事業を行うことで見えてきたことは、現在の教育システムの疲弊が子どもたちを苦しめているのではないかとということに参加者が気づき、自分たちに今できる事を考える場となったことが大きな成果と言えます。
- ・アンケートや質問などから、不登校の子を持つ家族のリアルな状況を参加者同士で意見交換でき、安心な場となりました。参加者が自分の問題として教育と街づくりの関係性を知る機会となったことは大きな成果です。

今後の取り組み

- ・昨年度で取組で描いたデザインを来年度はイベント的に実現していきたいです。

苦労した点、工夫した点

- ・上映会は 2 日に渡って行うことで参加しやすいようにしました。

代表者のコメント

参加者の意見交換の場を多くしたことで、より現状の課題が共有でき、教育と街づくりの関係性を感じてもらえたと思います。

遊（あそ）ボールで園児の運動習慣を高める事業 （遊ボールボランティア上田）

事業費 448,030 円 補助金額 300,000 円 1/3 年目

事業の目的及び概要

遊びを通して園児の運動能力を育むため「走る」、「投げる」、「捕る」、「打つ」等の基本動作を習得し、小学校等の活動につなげることにより地域のスポーツ振興に寄与する。

事業の内容

園に出向き、トータルトレーニングやストラックアウトを利用したゲーム等、以下の一連の流れを行う。

- ①遊ボール体操（グーチョキパー体操）
- ②投げる（紙鉄砲、ロケット投げ）
- ③走る（ランニング）
- ④打つ（だるま落とし）
- ⑤ゲーム（ストラックアウト）



ストラックアウトを行う様子



だるま落としを行う様子

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・市内 6 園に出向き、計 7 回遊ボールのトータルトレーニングやストラックアウトを利用したゲームを行ったことで、園児からは面白かった、楽しかった、もっとやりたい等の感想をいただきました。

今後の取り組み

- ・次年度は通年で活動を継続し、対象園を拡大して遊ボールの普及活動を進め、園児の運動能力向上およびスポーツ振興に寄与したいです。
- ・今年度は時間の都合上「捕る」を組み込むことができなかったため、来年度は組み込みたいと思います。

苦労した点、工夫した点

- ・園児にスポーツ用語をわかりやすく説明する言葉選びが大変でした。毎回必ず進行のリハーサルを行いました。

代表者のコメント

保育園から想像以上に反応があり、事業効果が期待できることから次年度に際し積極的に進めたいです。

出張！こどもカフェ！

(一般社団法人上田青年会議所 LOVE！あふれる子育て委員会)

事業費 305,454 円 補助金額 75,000 円 1/3 年目

事業の目的及び概要

【目的】子ども達が安心して過ごせる場所を確保するとともに、幅広い世代とのコミュニケーションを図ることで地域として子育てしていく環境づくりの一助とする。

【概要】令和4年8月20日にアリオ上田にて実施する。信州こどもカフェの運営に必要な活動資金や食材調達、ボランティアの参加、利用者へのPRなどの課題解決に向けて、取組をPRするとともに団体、企業、ボランティア、利用者のマッチングを行う。

事業の内容

①こどもカフェの活動紹介

パネル展示、ステージイベント、チラシ配布

②子ども達の遊び場

こどもカフェ、学生ボランティアによる遊び企画

③お弁当の配布

200食配布（費用は企業からの協賛金）

こどもは無償、大人からは寄付をいただく。



ボランティアの高校生と遊びの場



子どもたちにカレーの配布

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・アンケートではこどもカフェを知らない方が過半数を占めていました。こどもカフェを気軽に利用していただくためのPRができました。
- ・協賛企業、ボランティアの参加により、世代間コミュニティの醸成を図ることができました。今後継続的に支援の輪を広げていく一助となりました。
- ・こどもカフェの横のつながりが深まりました。
- ・「地域で子どもを育てていく」活動へのきっかけづくり、意識の醸成を図ることができました。

苦労した点、工夫した点

- ・長野県こどもカフェプラットフォーム、上田市社会福祉協議会、こどもカフェ団体など多くのパートナーと連携した為、諸々の調整が難しかったです。
- ・広報について、夏休み中にターゲットに配布する手段が乏しかったと感じました。

代表者のコメント

おかげさまで成功裏に終えることができました。ありがとうございました。

情報格差を生まない持続可能な地域づくり (てまサポ)

事業費 577,636 円 補助金額 300,000 円 1/3 年目

事業の目的及び概要

デジタル化が進み効率的な情報伝達が可能になる一方で、デジタルに不慣れな方にとっては各種情報を入手しにくい状況もあり、それらを解消するべく、使い方指南などの側面支援を行います。情報格差を生まない取り組みは、特に高齢者にとって、外出頻度の低下を避けることができる重要な仕組みであり、健康で持続的な市民生活に役立つ施策になると考えます。



勉強会の様子

事業の内容

スマホ交流勉強会と銘打って、ガラケーからスマホの切り替え、LINE を使った地域の連絡などの有効性を伝えながら、デジタルに触れることで少しでも身近な存在になるようにオリジナルパンフレットを用いたセミナー、講演会の開催を中心とした活動を行う。



事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・スマホに変えたけれど電話以外に使っていない方が、孫のため、友人とコミュニケーションを取るために、積極的に学ばれました。LINE は活用しているが、写真の送信やグループに参加できるようになりました。開催地域の、参加メンバーとサポートメンバーでグループ LINE に参加いただき、今後のコミュニティを作るベースを構築しました。

今後の取り組み

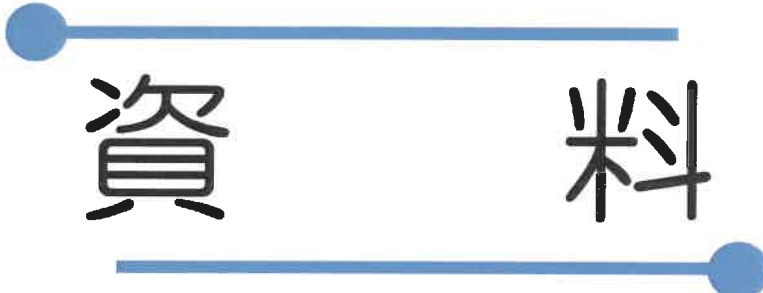
- ・スマホを通して地域のコミュニティを構築し、人と人のつながりを作り、地域の中でスマホを含めた「困り事」の掘り起こしと、地域での解決をします。自力で解決できないことへのサポート及び行政へのつなぎ役をします。

苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍のため、開催日が延期や中止などで思うように活動できませんでした。自治会の方にご協力いただき、打ち合わせを行い、事前情報を得ました。
- ・参加者のレベルを知る方法に苦労しました。後半は受付時にヒヤリングを行い、チーム分けして対応しました。

代表者のコメント

サービスや情報を提供する組織体（行政、企業）と、利用者（市民）双方をシームレスな関係にすることができれば、情報格差が生じにくくなると考えられますが、単純には解決できない課題も存在すると思われます。てまサポは、情報の提供側と受ける側の間を埋める存在として機能し、特に年配層がデジタルを使いこなしながらちょっとした潤いを感じていただける存在であり続けたいと考えています。スマホはあくまでコミュニケーションツールの 1 つと捉え、スマホ勉強交流会の先で目指すのは、上田市内の各地域でコミュニティが自走する社会づくりにあります。



資料

令和4年度 実施事業 一覧表

(単位:円)

No.	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目 (最大3年)	事業費	補助額
1	五合サロン	宮下 陽帆	親子で異文化ふれあい交流会	市内公民館	①親の育児に関する悩みを解消し、より楽しい育児を目指して、親子関係を深めることができるよう、よりよい育児環境を作っていく。 ②異文化に触れ、学び、経験することにより、子どもたちの視野を広げることができる。さらに、イベントを通してコミュニケーション能力やプレゼン能力の向上を図り、グローバルな活躍ができる子どもたちの育成につなげる。	1	165,346	123,000
2	NPO法人上田演劇塾	岩下 郁子	「雨ニモマケズ 風ニモマケズ」を朗読する会	上田文化会館	年代を超えて愛されている宮沢賢治の詩を朗読して楽しむ場をつくる。文化を通じて子どもから大人まで幅広い出会いと交流の場を創設する。朗読会に参加し舞台に立つ。幼少期から舞台に立てる喜びや緊張感を体験することにより、達成感を得、自己肯定感が高まります。大人でも舞台に立つ機会は稀であり、多年代で一緒に朗読会を成功に導く達成感が大人になっても自己肯定感の向上につながり、主体的に行動する力が養われます。	2	324,626	243,000
3	心豊かな絆の会	成澤 啓輔	どろんこ自然体験教室	中丸子親水広場	現在、子供たちが自然体験を行う機会が年々減少しています。子供が心豊かに成長する原点は、親子が肌のふれあいをしながらの自然体験をする事だと思います。大勢の子供たちが自然体験をする事で、協調性や、助け合いの心を育て心豊かに成長する事を目的としています。	2	115,780	86,000
4	こどもICT活性化推進委員会	吉澤 拓玖	地域こどもICT活性化推進プロジェクト	サントミューゼ、Wi-Fi完備地域研究施設	GIGAスクール構想や、コロナ感染拡大による学習のオンライン化、また義務教育課程における上田市の一人一台端末を用いた学習の機会も2年目を迎えるにあたり、ICT端末を使い、より幅広い活動の紹介や体験活動を通じて、地域の子どもたちと楽しく活動をおこなう機会をつくります。	3	433,494	298,000
5	WAKUWAKU地域創生チーム	斉藤 繁子	先進的な教育を中核とした地域づくり	鹿教湯温泉交流センター	教育(幼小中)の多様な選択肢が地方であることがまちづくりにおいて重要である。上田市の自然、首都圏からの地の利の良さなどの資源を最大限に生かした創生プロジェクトを、コロナ禍の今だからこそ地域で考え、移住しやすい魅力的な地域のトータルデザインを描き市民や上田市にも提案していく。	2	326,930	200,000
6	遊ボールボランティア上田	宮下 省二	遊(あそ)ボールで園児の運動習慣を高める事業	市内保育園・幼稚園	ボール遊びを通して園児の運動能力を育むため、「走る」「投げる」「捕る」「打つ」等の基本動作を習得し、小学校等の活動につなげることに、地域のスポーツ振興に寄与したい。	1	448,030	300,000
7	(一社)上田青年会議所 LOVE! あふれる子育て委員会	伊藤 孝亮	出張! こどもカフェ!	アリオ上田	【目的】子ども達が安心して過ごせる場所を確保するとともに、幅広い世代とのコミュニケーションをはかることで地域として子育てしていく環境づくりの一助とする。 【効果】子ども達が様々な世代とのコミュニケーションを通じて地域への愛着を感じ、住みやすい地域と認識してもらうことで将来の定住先として選択するようになる。	1	305,454	75,000
8	てまサポ	横山 清春	情報格差を生まない持続可能な地域づくり	市内	デジタル化が進み効率的な情報伝達が可能になる一方で、デジタルに不慣れな方にとっては各種情報を入手しにくい状況もあり、それらを解消するべく使い方指南などの側面支援を行います。情報格差を生まない取り組みは、特に高齢者にとって、外出頻度の低下を避けることができる重要な仕組みであり、健康で持続的な市民生活に役立つ施策になると考えます。	1	577,636	300,000

これまでの補助事業

(単位:円)

年度	申請件数	実施件数	補助金額
令和2年度	3	2	514,000
令和3年度	11	11	1,999,000
令和4年度	11	8	1,625,000

わがまち魅力アップ応援事業
活力あるまちづくり支援金
令和4年度事例集

上田市章



令和5年12月

編集／ 上田市 市民まちづくり推進部 市民参加・協働推進課
上田市大手一丁目11番16号
TEL: 0268-71-6732 FAX: 0268-23-5246